

公設公営で私たちの望む学童保育を

1998/10/19 NO. 5

おとどけします。「公設公営で私たちの望む学童保育を」の5号です。

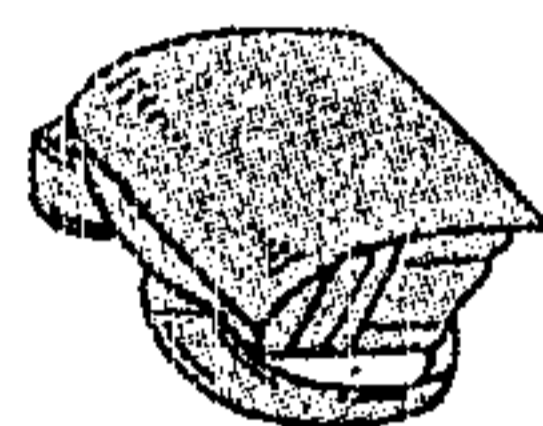
学童保育があるから

安心して働き続けることができます

仕事から帰ったら 一年生の子供が熱を出して、涙を流したらしい顔つきで寝込んでいました。

親子共々淋しい思いをしたのが きっかけで学童保育に入ることになりました。

国にとどけ 一人ひとりの声
船橋市の学童保育から



わが家は母子家庭。仕事をもつ私にとって学童保育があつて大変助かっています。

学校から帰る時間にあわせると仕事が思うようにできなくなり 生活も困難になります。だからといって 子供を放っておくことはできません。いつ どこで 何が起こるかわからない状況です 子供も 私も不安 な生活になるところを 学童保育で毎日安心して過ごせていることは うれしいことです。

学童保育があつてよかった。

ひとりでの留守番は淋しい等精神面の心配。
火事 地震等の安全面も心配。

親の帰りを待つため遅くまで駅にいる話しを 聞いたこともある。学童保育があることでこうした 心配がなくなりよかった。



心たりの息子が学童保育に行っています。

長男が保育園の年長になった時 小学校入学後のことが夫婦の悩みでした。そんな時学童保育のことを友人から聞きました。学童保育という言葉は、初耳でありどのように保育するところなのか不安がありました。しかし入所説明会に参加したことで 私たちの悩みは解決しました。

学童保育・・・共働き等により親が家にいない家庭の学童を、放課後および休暇中保育すること。1950年代から民間人の手で始まり 1976年厚生省が同事業の助成を開始（広辞苑） — 1998/4 児童福祉法 施行 実施 —

藤代 船橋市長は、「学童保育の公設公営」を公約しました。

学童保育が船橋市の委託事業で実施されて30年余。現行の学童保育事業を、後退させることなく「公設公営」に移行するにあたって 船橋市学童保育連絡協議会と協議をし 諸問題の検討するとしています

働き続けながら 安心して 子供を生き
育てる 環境整備のひとつが学童保育です

そのためには 真の子育て支援の施策がのぞまれます。

学童保育は専用の施設で 子どもたちが集団で 生活するのにふさわしい広さ設備 備品が必要です。室外であそぶことができる広場なども欠かせません。

学童保育で 子どもたちと過ごすひと（指導員）が頻繁に変わらざるをえない雇用 関係 労働条件ではこまります。

誰でもが 必要な時に保育料等父母の負担の大きさ 重さの心配なく学童保育に入 ることができないと困ります。

船橋市学童保育連絡協議会は 現在 船橋市と

- ・ 学童保育とは
- ・ 対象児童
- ・ 施設 設備 備品
- ・ 保育時間 開設日
- ・ 学童保育の毎日の生活で大切 にしてきていることが継続される保障
- ・ 指導員の労働条件や現在学童保育で働いている人が引き続き 働くことができる保障
- ・ 親たちの意見が反映でき、学童保育が所在する地域の人たちと 協力しあうこと



今の時代の
子育てだからこ

「働き続けたい 生活のために共働き を続けなくてはいけない」 わが家 に生まれた娘たちは3人とも 保育園 学童保育育ちです。

雨が降っても 風が冷たい日も 暑い日 も 朝早くから 夕方遅くまで保育園に 通ったり 学童保育からの遠い道のりを 歩かなければならなかったのです。

選ばざるを得なかったこの道 実は 今の時代の子育ての“大正解”ではなかつ たかと思っているこの頃です。

集団の遊びや生活を通し 子どもが 成長したこと。力いっぱい遊んだ思い出 自分の親だけでなく 友達のお父さん お母さん方 指導員 複数の大人の目に 守られて育てていることは大切なことだ と思います。公設公営の学童保育になつ てもなくしたくない親のつながりです。

等について 実態に基づき協議を すすめています。



船橋市学童保育連絡協議会

船橋市学童保育指導員労働組合

連絡先 市内西船2-2-2 i

10/4船橋市学童保育連絡協議会 1998あきのつどい
ことばにしよう学童保育のすばらしさ 再認識しよう指導員の大切さ
参加者 アンケートより

